

平成 23 年 2 月 21 日

2 定例会

本会議

○議長（小野峯生君） 日程第 2、永年在職議員の表彰についてを議題といたします。

まず、本県議会議員として在職 20 年に達せられた村松二郎君、帆苅謙治君、三林碩郎君に対し、先例により本議会の決議をもって、その多年の功労を表彰し、表彰状とともに記念品を贈呈いたしたいと思っております。

◆帆苅謙治君 ただいま表彰を受けました 4 人を代表いたしまして、一言御礼のごあいさつをさせていただきます。

ただいま、本当に歴史と伝統のあるこの新潟県議会本会議場におきまして、決議をもって 20 年の表彰をいただきました。身に余る光栄であります。

我々 4 人は、平成 3 年に初当選をさせていただいて以来 20 年目になるわけでございます。その間、金子知事、平山知事、そして現泉田知事とお三方の知事といろいろな面でその時々々の県政課題について真摯な議論を闘わせていただいております。

光陰矢のごとしと申しますが、20 年というのはあっという間でございました。同期を私が数えてみたら、補欠等々も含めまして、12 人おりました。現在残っているのが 4 人です。それだけまた短いようで長かったのだなという思いもしております。

今この新潟県におきましても、国政におきましても非常に問題山積でございます。しかし、我々はその時々々によって本当の気持ちを込めた真摯な議論をこの県政の場において知事、そしてまた幹部職員と意見を交わしてまいりたい。そしてまた、すばらしい新潟県構築のためにも微力を尽くしてまいりたいと、こう考えているところであります。

今までお世話になりました議員各位、そして先輩諸氏、さらには知事を初めとする県の幹部あるいは職員の方々にも感謝を申し上げ、そしてまた何よりも我々を支えてくれた地元の選挙民に対しても心から感謝を申し上げながら、今後また頑張ることをお誓いを申し上げて、一言御礼のごあいさつにかえさせていただきます。ありがとうございました。（拍手）